

No.833 April 2026

# ASAHI MACHI



① 広報 あさひまち

いっぱい遊んで  
いっぱい学んで



2026  
4

No.833

## 災害から身を守りましょう

令和8年5月下旬～ 気象の警報などが変わります

	河川氾濫	大雨浸水	土砂災害	取るべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険。 直ちに安全確保を
<b>警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！</b>				
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	避難に時間を要する方は 早めに避難、避難の準備
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	ハザードマップ、 自治体からの情報を再確認
警戒レベル1	早期注意情報			災害への心構えを 一段高める

リアルタイムな災害の危険度はこちら

▶キキクル（危険度分布）



朝日町の防災情報はこちら

▶防災情報メール登録方法



▶防災無線確認用電話番号（無料）

☎0800-800-1179

▶町公式LINE



町公式LINEから防災情報を受信する方法

1. リッチメニューの「利用者設定」をタップ
2. 「お知らせ受信設定」を選択
3. 「朝日町防災情報メール」をオン

【問合せ先】  
総務課危機管理対策室 ☎67-2111

今年5月下旬より、気象庁が発表する防災気象情報などが上記の表のとおりとなります。従来の情報からの主な変更点は次のとおりです。

- 注意報・警報・特別警報の名称に**警戒レベル**を付記
- 河川氾濫・大雨浸水・土砂災害・高潮など、災害種別ごとに情報が整理

町はこの防災気象情報をもとに、町民の皆さんへ避難指示などを発令します。また、気象庁が提供する「キキクル（危険度分布）」では、各種災害の危険度をリアルタイムで確認できます。

近年は大規模な水害も発生しています。災害から身を守るため、気象情報の危険度レベルや避難経路の確認、非常用持ち出し品の準備など、万が一に備えておきましょう。

### 目次 ◎ CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News
- P4 特集  
令和8年度のまちづくりと予算  
・予算 ・主要施策 ・業務体制
- P10 町政スポット  
・令和8年度 町立病院診察予定表  
・令和8年度 町消防団体制 ほか
- P12 活躍する民間人材のこれまでとこれから。
- P14 まちレポ  
・書道教室作品展  
・西部キッズ冬季大会 ほか
- P16 地域おこし協力隊活動報告会
- P17 それいけ協力隊とウサビ、町立図書館コーナー
- P18 健康あさひるばんざい、朝日町の神社と御堂
- P19 戸籍のまど  
山辺町と協定締結  
朝日町防災講座
- P20 朝日中学校入学式

### 表紙の写真



4月8日、町内の小中学校で入学式が行われました。表紙は大谷小学校の入学式後、教室で撮影した1枚。子どもたちは、真剣な表情で入学式に臨み、呼名では大きな返事を響かせていました。式を終え教室に入ると、保護者と一緒に教科書などを確認しつつ、これから始まる学校生活に胸を躍らせ、明るい笑顔を見せていました。

町長歳時記 (228)

### 「学び」は「挑戦」の礎 ～知ることを恐れるな 知ることに貪欲であれ～

世の中の変化は、劇的に進展しています。その変化のただ中に遭遇している私たち現代人は、この時代の変革期を絶好のチャンスと捉えることができます。そして、来たるべき未来に向けて、積極的な挑戦を推し進めて行くことが、私たち現代人に課せられた使命であると思います。

近代の歴史は、イギリスで始まった産業革命により、劇的な社会経済の変化をもたらしました。また近くでは、IT革命による驚異的進展により、瞬時に世界が繋がりと、より劇的な異次元のサイバー空間へと私たちの思考回路が誘導されています。

有史以来、万物の霊長として君臨してきた人類にとって、全史的にあり得なかった時代が、すでに訪れています。かつて人類を上回る知恵を持つことがなかった世界に、今初めて人知を超えるパワーが音もなく世界中に浸透し始めているのです。

今ここにAIに勝る知能は世界には存在せず、人類の総知を結集してもAIの知能には敵わない時代に突入しているのです。AIを創り出した人類が、AIに凌駕されるという、思ってもみなかった時代に今私たちは生きているのです。

私たちは過去歴史上に無かった時代にいます。しかし、怖れることはありません。「学び」は力です。「学び続ける」ことは人生への挑戦そのものです。「知ることを怖れず、知ることに貪欲であれ」という人間本来の未来に対する向上心が、必ずや正しい方向へと導いてくれます。

劇的な時代の変化をチャンスと捉え、全く新しい未来のビジョンを見出す。それは「朝日町から日本を変える、そして世界を変える」「この時代の変革期こそ、朝日町にとって未来を築く『挑戦』への、絶好のチャンスだ」という気概が「あさひ未来学園」への希望とともに生まれて来るのです。

朝日町長 鈴木浩孝

## 令和8年度における町政運営の基本方針

第6次朝日町総合発展計画の後期4年目、第3期朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略の2年目にあたり、目指すべき将来像の実現に向け、町民の生活や福祉を向上させる施策をこれまで以上に実行してまいります。

令和8年度は、義務教育学校「あさひ未来学園」建設に係る敷地造成工事や実施設計、建築、朝日自然観コテージ村再整備の最終年度となり、引き続き重要施策を推進する年度となります。

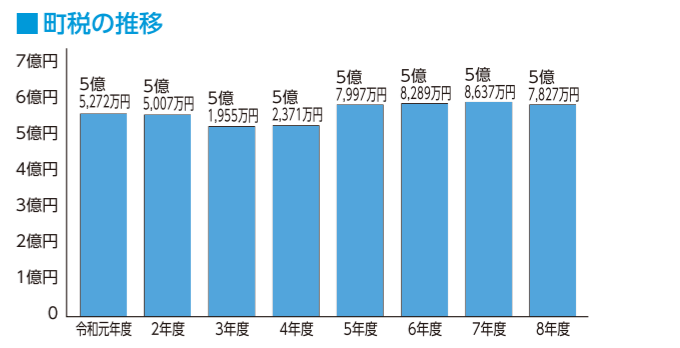
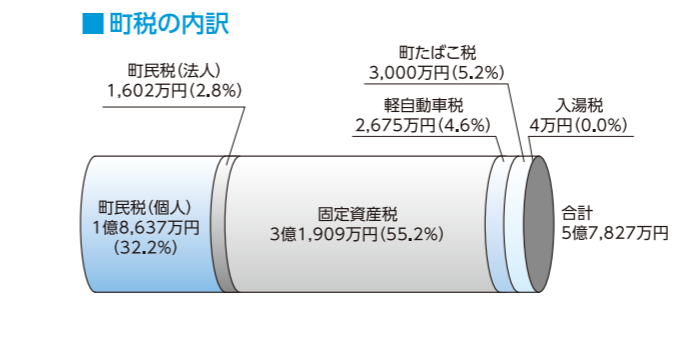
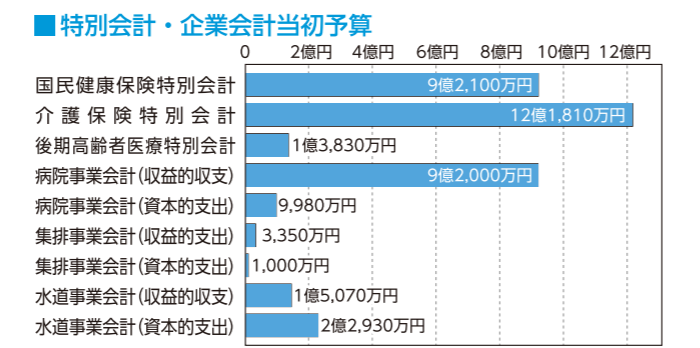
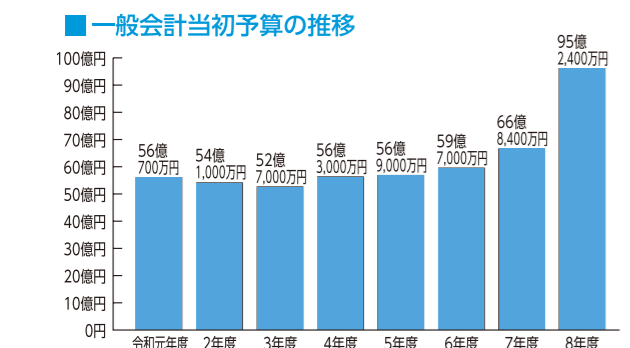
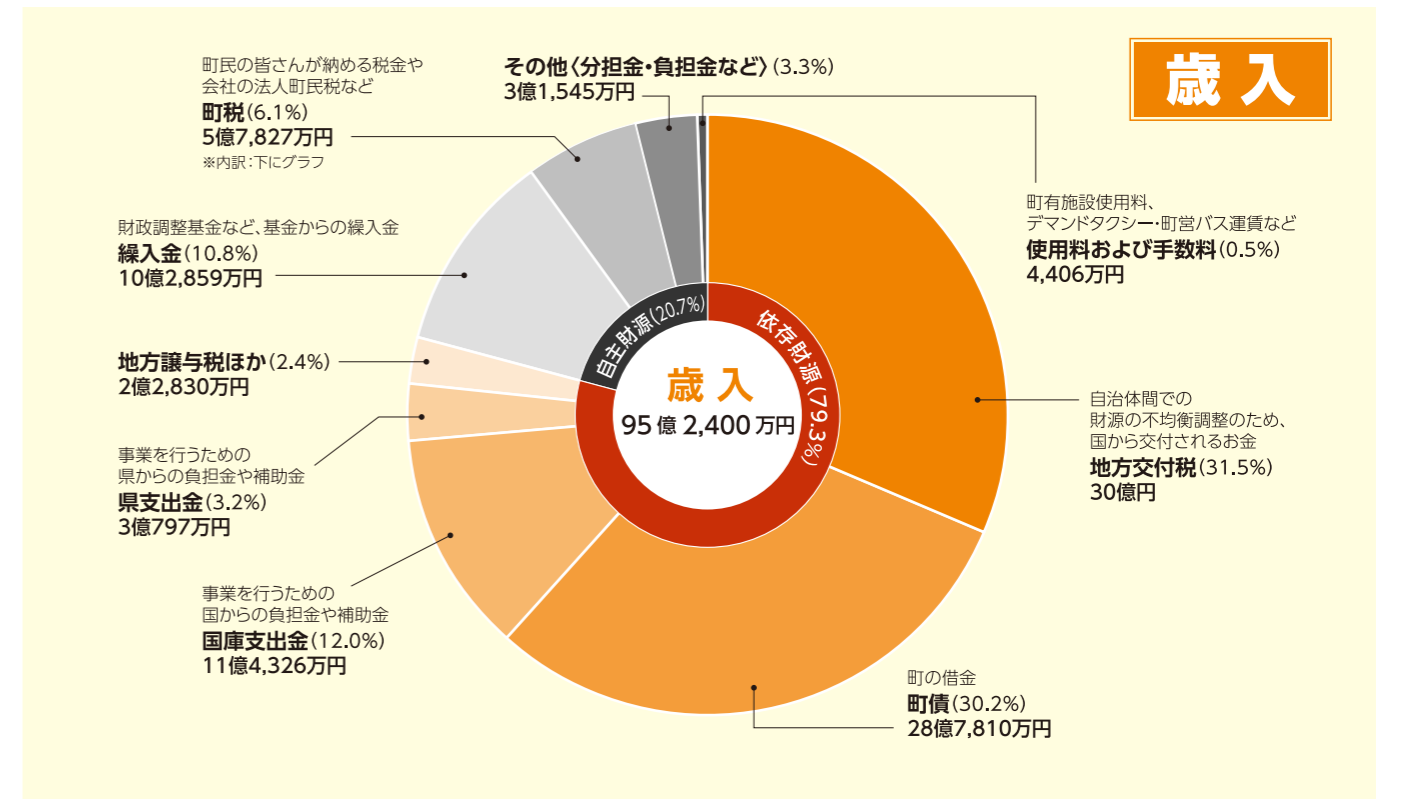
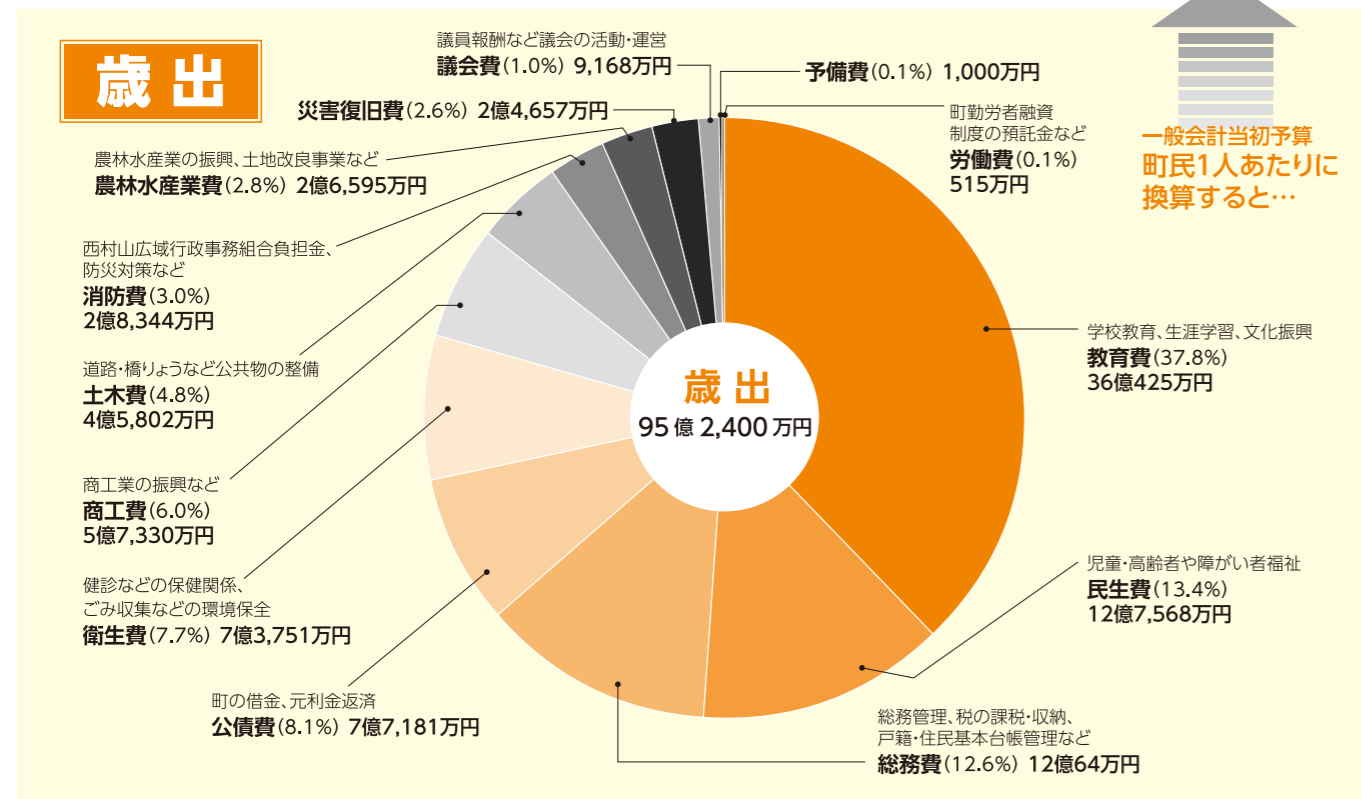
また、JR左沢駅までのバス実証運行、カーボンニュートラル実現に向けた計画づくり、有害鳥獣対策、3歳未満児保育料無償化など公共サービスの向上に取り組みます。

町民1人あたり 約 1,708,647 円	公債費 138,466 円	土木費 82,170 円	農林水産業費 47,712 円
総務費 215,400 円	衛生費 132,312 円	商工費 102,852 円	議会費 16,447 円
民生費 228,862 円	教育費 646,618 円	消防費 50,850 円	災害復旧費 その他 46,953 円

※令和8年3月31日現在 人口:5,574人 ※小数点以下切り捨てで換算のため、合計が一致しない場合があります

## 令和8年度 一般会計当初予算 前年度比 42.5% (28億4,000万円) 増

# 95億 2,400万円



継続



## 朝日自然観コテージ再整備事業 3億3,400万円

▶魅力ある「日本一のコテージ村」を目指しリニューアル  
町では朝日自然観のホテル営業を令和6年度末で終了し、宿泊機能をコテージに集約することとしています。新築するコテージは、東北芸術工科大学の学生に基本計画の考案を依頼し、若い感性を活かした提案内容を考慮したうえで、令和6年度から工事を進めています。令和8年度は計画の3年目（最終年）であり、秋頃の完成を目指します。（担当：総合産業課 商工観光係）

継続



## あさひ未来学園整備事業 30億3,220万円

▶子どもたちが「この学校で学びたい」「また明日も行きたい」と思える学校の建設  
町では、町内の小学校3校と中学校を統合し、新しい学校を創設することとしています。「あさひ未来学園」の令和11年4月開校に向け、令和8年度は敷地造成工事や建築の実施設計、建築工事などに取り組みます。（担当：教育文化課 義務教育学校創設準備室）

継続



## 町道立木ブナ峠線災害復旧工事 2億2,200万円

▶大朝日岳等（朝日鉱泉登山口）につながる重要な観光道路の早期復旧  
令和7年4月に町道立木ブナ峠線が融雪により約80mにわたって崩落する災害が発生し、令和7年度に調査・測量を行い、令和8年度から2カ年の工事で早期復旧を目指します。（担当：建設水道課 整備係）

新規



## 3歳未満児保育料無償化事業

▶3歳未満児の保育料を無償化  
あさひ保育園では、これまで3歳以上児の保育料を無償としてきましたが、安心して子どもを産み育てる環境整備や保護者の負担軽減を考慮し、令和8年度より3歳未満児の保育料についても無償化に取り組みます。（担当：健康福祉課 こども家庭センター）

今年度は、「あさひ未来学園」建設に係る敷地造成工事や実施設計を経て、本格的な建設工事開始に向けて事業を進めます。魅力ある「日本一のコテージ村」を目指した朝日自然観コテージ村再整備は計画最終年度を迎え、今年度の秋頃完成の予定です。また、大朝日岳登山口につながる町道立木ブナ峠線は、令和7年度に融雪災害により崩落したため、早期復旧を目指し災害復旧工事（2カ年計画）を行います。

ほかにも、捕獲した有害鳥獣の個体融解施設整備、朝日自然観ホテルの解体・利活用のための実施設計、JR左沢駅までのバス実証運行、児童・生徒が抱える課題に対応するスクールソーシャルワーカーの派遣、3歳未満児の保育料無償化などに取り組みます。

町が今年度ががんばること。

# 主要施策

その他、予算の詳細や町の施策については5月1日に全戸配布の「予算説明書」をご覧ください。



新規



## 朝日町・左沢駅間バス実証運行事業 112万円

山交バスの土曜運行の廃止に伴い、通学や通院などで寒河江方面へ向かう際の交通手段確保として、朝日町とJR左沢駅を結ぶ新たなバスの実証運行に取り組みます。（担当：政策推進課 地域振興係）

新規



## カーボンニュートラル実現に向けた計画づくり 1,100万円

令和6年3月に見直しを行った第2次朝日町環境基本計画に定める数値目標の達成に向け、町民・地域・事業所・行政が連携し、カーボンニュートラルの実現に向けた計画づくりに取り組みます。（担当：総務課 危機管理環境係）

新規



## 有害鳥獣被害対策推進事業 644万円

令和2年度に策定した朝日町鳥獣被害防止計画に基づき、農作物への被害を防ぐための電気柵や有刺鉄線柵などの設置費用の一部を補助します。また、猟友会の負担軽減として、捕獲個体を微生物で融解する施設を整備する場合に補助します。（担当：農林振興課 事業係）

継続



## 朝日自然観ホテル解体・利活用実施設計業務委託 1,000万円

平成元年にオープンし、これまで多くの方にご利用いただきましたが、宿泊機能をコテージに集約することに伴い、令和7年3月末をもって営業を終了しました。建物は令和8年度に解体と跡地利活用の実施設計を行い、令和9年度に解体する予定です。跡地の利活用についても令和8年度中に検討します。（担当：総合産業課 商工観光係）

新規



## スクールソーシャルワーカー導入事業 64万円

不登校や小学校低学年の不適應などの課題に対応するため、令和8年度より新たにスクールソーシャルワーカーを導入します。（担当：教育文化課 学校教育係）

新規



## 町道・橋梁の改良事業（町道助ノ巻北線、旧五百川橋歩道橋ほか） 1億6,830万円

町道整備については、令和8年度に白倉線の擁壁補強や助ノ巻北線の道路改良を行います。橋梁整備について、令和8年度は旧五百川橋歩道橋の補修や、町内橋梁の長寿命化計画の更新などを行います。（担当：建設水道課 整備係）

# 業務体制

※これまでは全職員の体制を掲載していましたが、今号からは特別職と管理職、新規採用者の氏名掲載としています。

## 特別職



町長 鈴木 浩幸



副町長 伊藤 耕平

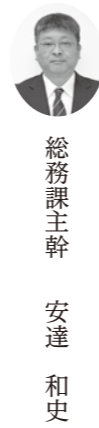


教育長 堀 俊一

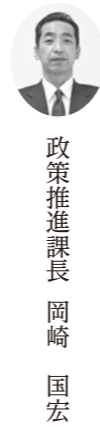
## 管理職



総務課長 三浦 浩一



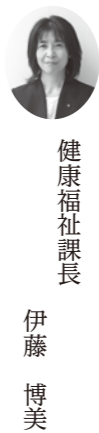
総務課主幹 安達 和史



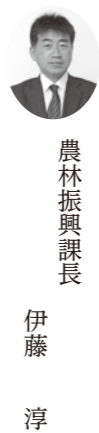
政策推進課長 岡崎 国宏



税務町民課長 阿部 祐子



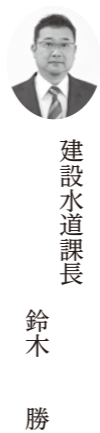
健康福祉課長 伊藤 博美



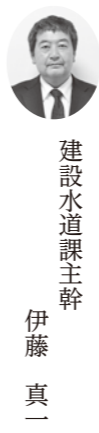
農林振興課長 伊藤 淳



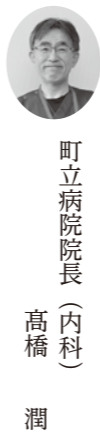
総合産業課長 阿部 正樹



建設水道課長 鈴木 勝



建設水道課主幹 伊藤 真一



町立病院院長(内科) 高橋 潤



町立病院副院長(内科) 小林 傑

今年度は、県との連携強化を図る相互交流として県に1人、後期高齢者医療保険を運営する同広域連合(寒河江市)に昨年度に引き続き1人を派遣します。新規採用は一般行政職3人のほか、医師1人の合計4人。このほか、職員の再任用制度で8人を配置しています。職員数は前年4月1日と比較すると、1人増の158人となります(再任用職員を含め、特別職ほか県などへ派遣している職員は含まず)。

## 新規採用者



事務職員 岡部 卯咲子



事務職員 長岡 真生



事務職員 宮嶋 孝則



医師 渡会 瑠斗  
(山形県立中央病院より)



教育文化課主幹 鈴木 誠



教育文化課長 早坂 健一



議会事務局長 佐藤 修



## 総務課 (2階)

☎(67)2111

### 総務係・選挙管理委員会事務局

条例や規則、情報公開・個人情報保護、人事、文書管理、選挙など  
**【危機管理対策室】危機管理環境係**  
 危機管理、防災、消防、危険空き家、交通安全、山岳遭難、狂犬病予防、ごみ、公害など

### 財務係

予算、決算、町有財産の管理、入札など

### 県環境企画課へ派遣

### 後期高齢者医療広域連合へ派遣

## 政策推進課 (2階)

☎(67)2112

### 総合政策情報係

各種計画、ミズノとの連携、関係人口の創出、DX推進、広報公聴、各種システムの管理、統計、ふるさと納税、桃色ウサビなど

### 地域振興係

地域振興、集落支援、克雪対策、区長会事務局、総合交通、移住定住の推進、結婚支援、地域座談会など

## 税務町民課 (1階)

税務 ☎(67)2107  
 住民生活 ☎(67)2119  
 出納 ☎(67)3301

## 税務係

町税・保険料等の賦課徴収・滞納整理など

## 住民生活係 (総合窓口)

戸籍諸届受付、国民年金、住民基本台帳、印鑑証明、諸証明、人権・行政相談、マイナンバーカードなど

## 出納係

税金・手数料等の納付窓口、公金の適正な支出のための審査、公金の管理・運用

## 健康福祉課 (1階)

福祉 ☎(67)2132

保健医療 ☎(67)2116

地域包括 ☎(67)2156

こども家庭 ☎(84)7755

## 福祉係

高齢者福祉、障がい児・者福祉、民生児童委員、介護保険事業など

## 保健医療係

国民健康保険、後期高齢者医療、健康づくり、予防接種、各種健診など

## 地域包括支援センター

介護予防事業、高齢者支援・介護相談など  
**こども家庭センター**  
 児童福祉、児童手当、保育園、放課後児童クラブ、妊娠出産支援、児童虐待防止など

## 農林振興課・農業委員会事務局 (1階)

農林振興課 ☎(67)2114

農業委員会事務局 ☎(67)3307

## 農政係

新規就農者・担い手支援、稲作・果樹園芸・畜産の振興、農業関係補助など

## 事業係

災害対策、鳥獣被害対策、森林整備、農村整備など

## 農地調整係

農地の売買や賃借、転用、利用状況調査、農業者年金など

## 総合産業課 (2階)

☎(67)2113

## 商工観光係

産業・観光政策、商工業の振興・支援、観光施設の維持管理、各種イベントの実施など

## 建設水道課 (2階)

整備 ☎(67)2115

上下水道 ☎(67)3570

## 整備係

町道・河川・住宅団地・町営住宅・公園の管理、空き家等バンク、各種住宅補助金、災害復旧など

## 上下水道係

水道水の供給、水道施設・集落排水処理施設の管理など

## 町立病院

☎(67)2125

入院、外来、リハビリ、各種健診、在宅医療・介護、予防接種など

## 議会事務局・監査委員事務局 (3階)

☎(67)3306

## 庶務係

本会議や委員会等の開催、会議録の作成、議会だよりの発行、請願・陳情の受付など

## 教育文化課

学校教育 ☎(67)3302  
 生涯学習 ☎(67)2118  
 西部公民館 ☎(67)2208  
 北部公民館 ☎(68)2111  
 西五百川小学校 ☎(67)2369  
 宮宿小学校 ☎(67)2306  
 大谷小学校 ☎(68)2011  
 朝日中学校 ☎(67)2123

## 義務教育学校創設準備室

## 学校教育係

義務教育学校創設に向けた準備全般  
 学校教育の企画・振興、教職員の研修、施設の管理など

## 生涯学習係

生涯学習・生涯スポーツの企画・振興、青少年の健全育成、文化財保護、自治公民館の研修、公民館の運営など

## 第3分団第1部へ納車 消防庁から車両を無償貸与

■危機管理対策室 ☎67-2111



3月15日、総務省消防庁から救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車が、第3分団第1部へ無償で貸与されました。役場正面駐車場で行われた引渡式には、鈴木浩幸町長、長岡秀典消防団長、消防団員や地元区長が出席。車両のお清めを行ったほか、納入業者から車両の取り扱いについて説明を受けました。

今回の貸与を受け、鈴木町長は「団員の皆さんには万が一の事態に備え、今後も訓練を重ねていただき、町民の安心・安全を守ってほしい」と述べました。

## 開校に向けて あさひ未来学園敷地造成工事安全祈願祭

■義務教育学校創設準備室 ☎67-3302



3月24日、四ノ沢地内の建設予定地にて、義務教育学校「あさひ未来学園」敷地造成工事の着工に先立ち、安全祈願祭が執り行われました。

施工を担当する大東建設株式会社の主催により、関係者22人が出席。代表者が玉串を奉納するなど、工事の安全を祈願しました。鈴木町長は「学校に通う子どもたちのためにも、安全に工事を進めていただき、今後の校舎建設へとつなげてほしい」と述べました。

## 就任あいさつ 副町長に伊藤耕平氏が就任



浅学非才の我が身を顧みず、副町長という重責を担わせていただくこと、身の引き締まる思いをしております。

朝日町では「チャレンジ・つながり・希望～町民が活躍し笑顔あふれるまち～」を掲げて、まちづくりに取り組んでおります。

その実現のために、あさひ未来学園

の創設、朝日自然観コテージ村の整備、各種災害復旧などの大型プロジェクトを含むまちづくりについて、鈴木町長の下、町民の皆さまと協力しながら邁進してまいりますと存じます。

現在、そして未来の朝日町のために誠心誠意努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### ■主な経歴等

昭和57年生まれ（43歳）平成18年4月 経済産業省入省…平成25年4月 寒河江市さがえ未来創成課長就任…令和7年12月 中小企業庁小規模企業振興課課長補佐就任…令和8年4月 朝日町副町長就任

## 令和8年度 町立病院診察予定表

■町立病院 ☎67-2125

### 今年度の診察予定表（○は午前、●は午後診療）

	月	火	水	木	金	土
内科	○	○	○	○	○	○※1
循環器					○	
肝臓	●					
糖尿		○				
外科		○				
整形外科	○※2				○※3	
眼科		●		●		

※1 毎月第1土曜日の診察となります。  
 ※2 第1・3・5週目の診察となります。  
 ※3 第2・4週目の診察となります。

・詳しい予定についてはお問合せください。  
 ・受付は午前11時30分までです。  
 ・診察予定は都合により変更となる場合があります。  
 ・月曜日の肝臓外来受付は午後2時30分までです。  
 ・眼科外来受付は午後3時30分までです。  
 ・金曜日の循環器外来受付は午前11時までです。

### 新任医師・退任医師のあいさつ



よろしくお願ひします  
 新任医師 医長（内科）渡会 瑠斗

4月より朝日町立病院に赴任しました渡会瑠斗と申します。昨年度まで山形県立中央病院で勤務していました。

朝日町で新たに勤務できることを大変うれしく思っております。地域の皆さまに安心して受診いただけるよう、病気のことや治療のことを分かりやすく丁寧にお伝えし、気になることを気軽に相談していただける身近な医師を目指してまいります。ちょっとした体調の変化でも、気軽に相談してください。

皆さま一人ひとりのお気持ちに寄り添いながら、健康を支える一助となるよう精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



お世話になりました  
 退任医師 前医長（内科）武田 卓也

朝日町立病院での勤務は1年間という短い期間でしたが、温かい町民の皆さまに支えられ、とても充実した経験ができました。

朝日町では病院へ受診いただいた患者さんだけでなく、飲食店や温泉など勤務外の場面でも町民の皆さんと関わることができ、とてもうれしかったです。また、ワインまつりや卓球大会にも参加させていただき、何歳になっても活気あふれる姿を見ることができました。いたらぬ点多々あったかと思いますが、1年間本当にありがとうございました。

今後も皆さまのご健康と朝日町の発展を心よりお祈りしております。

## 地域の安心と安全を守る 令和8年度 町消防団体制

■危機管理対策室 ☎67-2111

役場消防部長	岡崎 浩幸（総務課）	※（ ）内は団員の出身地区	第一分団長	佐藤 剛史（宿）	第二分団長	鈴木 翔太郎（松）	第三分団長	清野 真人（大谷第二）	同副分団長	佐藤 拓（栗木沢）	同副分団長	阿部 由良（新宿）	第一分団長	阿部 秀典（栄町）	第二分団長	鈴木 俊吾（大町）	第三分団長	清野 輝文（四ノ沢）	同副分団長	鈴木 貴典（沼向）	同副分団長	齋藤 隆（杉山）	第一分団長	佐藤 貴志（沼向）	第二分団長	佐藤 義則（松）	第三分団長	白田 薫（大谷第四）	同副分団長	布施 昭信（助ノ巻）	同副分団長	阿部 春樹（常盤）	同副分団長	遠藤 隆弘（真中）	同副分団長	長岡 佳之（太郎第二）	同副分団長	阿部 勝彦（大町）	同副分団長	長岡 秀典（栄町）
副団長	阿部 勝彦（大町）		佐藤 剛史（宿）		鈴木 翔太郎（松）		清野 真人（大谷第二）		佐藤 拓（栗木沢）		阿部 由良（新宿）		阿部 秀典（栄町）		鈴木 俊吾（大町）		清野 輝文（四ノ沢）		鈴木 貴典（沼向）		齋藤 隆（杉山）		佐藤 貴志（沼向）		佐藤 義則（松）		白田 薫（大谷第四）		布施 昭信（助ノ巻）		阿部 春樹（常盤）		遠藤 隆弘（真中）		長岡 佳之（太郎第二）		阿部 勝彦（大町）		長岡 秀典（栄町）	



我ら地域活性化起業人

# 活躍する民間人材の

# これまでもと これから。

**民** 間人材の専門的な知識を  
活かし、町が目指す姿の  
実現に向け、町では昨年4月  
から、地域活性化起業人制度  
を活用し、3人の民間人材を  
株式会社朝日町総合産業開発  
に派遣しています。

ともに、今後の活動の展望を  
聞きました。

町は、制度の活用により町  
内の観光交流施設との連携を  
図りながら、新たな観光コン  
テンツや特産品の開発などを  
推進します。

今回は、地域活性化起業人  
の3人に昨年度の町内におけ  
る活動を振り返ってもらうと

観光振興には町民の皆さんの  
ご協力が欠かせません。引き続き  
ご理解とご協力をお願いします。

## 町との主な連携事項は 観光コンテンツの開発

例えば…

- 観光交流3施設や町全体をつなぐ観光プランづくり
- 観光、農泊に係る情報の共有と発信
- 新たな特産品の開発促進や効果的な広報、プロモーションの強化
- 特産品の販路開拓の推進
- 森林サービス（森林空間を活用した体験サービスなど）のコンテンツづくりの推進
- 森林サービス産業に係る情報の共有と発信

## 広報あさひまちでも連載中

昨年10月号から始まった連載コーナー“我ら地域活性化起業人”では、地域活性化起業人がコラム記事を掲載しています。ぜひご注目ください。



株式会社 GLOCAL  
伊藤 健介

主な事業  
観光プログラムや  
コンテンツづくり

## 町の魅力発信と つながりづくり

令和7年度は、朝日町の魅力を広く発信し、町外の方との継続的なつながりを育む関係人口の創出を目的として、公式LINE「あさひまちサポーター」の運用を開始しました。町のイベント情報や季節の話題、地域の魅力などを発信することで、町に関心を持っていただける方を増やす取り組みを進めております。

また、町内コテージ施設の利用促進に向けて料金体系の見直しや予約

サイトの整備を行い、より利用しやすく選ばれやすい環境づくりを進めました。さらに、町内資源の活用に向けた関係者との意見交換や現地確認を重ね、地域の魅力を活かした誘客促進や地域活性化につながる基盤づくりにも取り組みました。

令和8年度も引き続き「あさひまちサポーター」を通じた関係人口の創出を進めるとともに、コテージの販売料金や宿泊プランの改善、地域資源や体験プログラムと連携した滞在型観光の推進を図り、朝日町により長く滞在していただける観光客の獲得を目指してまいります。今年度も町民の皆さまのお力をお借りしながら町の活性化に向けた取り組みを進めていければと考えております。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



昨年の産業まつりにてあさひまちサポーターを宣伝している様子



株式会社 COCOL  
伊藤 理花

主な事業  
特産品の開発や地域の  
魅力発信

## 特産品開発で町の 魅力をさらに広く

昨年度は、町民の皆さまからご協力をいただき、朝日町の棚田米を活用した「お米めん」の開発・商品化に取り組まれました。天日干し棚田米は高品質である一方、販売力や認知度に課題があると感じました。開発の背景として他の地域では「米麺」がヒットしている事例があり、食味がよく高品質の棚田米を活用した商品開発で付加価値を高めること、さらには棚田を守り続けるためには安定した収益基盤の構築が必要であるとの思いからです。

「お米めん」は、健康志向の高まりにこたえるグルテンフリー（※小麦をはじめとした穀物のタンパク質の主成分グルテンを除去したもの）で、試作からパッケージデザイン、販促物制作までを一貫して行ってきました。棚田米の「お米めん」は、今後、株式会社朝日町総合産業開発で販売を行うっていくこととしています。

また、株式会社朝日町総合産業開

発が町から受託している「ふるさと納税事業」の推進を加速化させるため、専門的知見からのアドバイスとして商品ページの改善、SNS運用の強化にも取り組みました。特に画像の見直しや撮影体制の強化により寄付額の向上を図るとともに、新規商品107件の登録を達成し、生産者への訪問や在庫確保の取組みによって主力商品であるりんごの販売拡大につなげることができました。

これからも朝日町の魅力である高品質のモノへの「価値の再定義」、「ブランド基盤の整備」、そして「地域活性化」へと、商品開発を通して、町の持続的な発展を目指す指しています。



昨年の産業まつりでのPRの様子



株式会社 佐藤岳利事務所  
佐藤 岳利

主な事業  
森林サービス産業の  
提案や推進

## 森を活かした産業 づくりを目指して

地域活性化起業人2年目、2026年度の活動が始まりました。私のミッションは「森林サービス産業」。朝日町全体の実に77%、1.4万ヘクタールを占める森林を舞台とする新しい産業づくりです。森林サービス産業とは、森林を活用した産業やビジネスで、観光、健康、教育、エンターテイメントなどをテーマとする産業のことです。

昨年4月に着任以来、私は地域にお住まいの方々とお会いし、精力的に地域の資源、文化、伝統など宝物を探し、朝日町ならではの「森林サービス産業」を探ってきました。

豊かで雄大な自然環境、日本一のみご園、日本初のエコミュージアム、歴史あるナチュラルリストクラブ、自然食材や伝統文化など、朝日町には世界に誇るコンテンツが目白押しです。これらを活用したさまざまな産業、森林浴、宿泊やキャンプ、スポーツ、企業や子

どもたちの学び、森林医療などにより、参加者には心身の癒やしやリフレッシュ、幸福感や生きがいを提供、地域の皆さまには雇用と所得の機会をつくることで、朝日町の発展と豊かな地域づくりに貢献したいと思っています。本年度は、実験やトライアルも含めて、4月より月に1〜2回のプログラムを実施する予定です。町民の皆さまには、ご興味あるプログラムに積極的にご参加いただければ幸いです。



佐藤さんが企画し、昨年9月27日に開催されたエコツアーの様子



3/20 全力で綱を引いて一致団結  
中部地区子ども会  
綱引き大会

町民体育館で、33回目を数える中部地区子ども会の綱引き大会が開催されました。

中部地区に住む小中学生を対象としたこの大会は、スポーツを通じて交流と親睦を図るとともに、各子ども会の連帯感を養うことを目的に、毎年この時期に開催されています。

当日は9チーム編成約130人が参加して熱戦を繰り広げ、最後は「元町・西原」チームが優勝。子どもたちは、仲間と共に汗を流し、達成感に満ちた表情を浮かべていました。



3/29 歴史あるひな人形がずらり  
ひなかざり展

3月28日から4月5日にかけて、星の会（成原千枝代表）主催の「ひなかざり展」が新宅今井家で行われました。旧今井家に伝わるものや地域住民から寄せられたひな人形などを展示。中には江戸時代に作られたものもあり、訪れた約280人の目を引いていました。

また、29日には同会場で、西松屋菓子店の白田光博さんを講師に迎え、和菓子作り体験が行われました。参加者は白田さんのお手本を見ながら「練り切り」に挑戦。集中して作業に取り組みながらも和気あいあいと交流のひとときを楽しんでいました。



◀ 29日に行われた和菓子作りの様子



4/8 マメで元気に、優しく育ちますように  
“あさひ豆”をプレゼント

朝日町食生活改善推進委員会が町内3小学校の入学式で、新1年生に豆菓子“あさひ豆”を贈りました。

西五百川小旧日三分校や大谷小旧日川通分校では、かつて地域のお母さんが子どもの入学の日、豆菓子を持たせる慣習がありました。「マメで元気に、豆のように丸く優しく育ちますように」と、子どもの健やかな成長と幸せを願ったもので、地域文化と食育の大切さを伝えようと、同委員会が平成26年度にこの慣習を復活。今年は、会員が入学式前日の7日に役場調理室で心を入れて調理しました。“あさひ豆”を受け取った子どもたちは、喜びいっぱいの表情を見せていました。



3/22~23 毎年恒例の華やかな作品展  
書道教室作品展

山形銀行宮宿支店にて、町文化教室の書道教室（鈴木たま子代表）による作品展が行われました。

会場には同教室の会員12人と講師の成原千枝さんの作品、計14点が展示されました。これまでの作品展では講師が選んだ言葉を書いていたが、今回は会員の皆さんが自身で選んだ言葉を揮毫。“風花”と揮毫した会員は「きれいな言葉だと思って選んだ。今後の人生はこの言葉のように生きたい」と、作品に込めた思いをにこやかに語っていました。



3/20 スポーツで生まれる新たな交流  
西部キッズ冬季大会

健康増進センターを会場に、西部地区在住の子どもたちの交流を図る“西部キッズ冬季大会”が開催され、小中学生約60人が参加しました。

今回行われたのは、氷上で行われるカーリングを室内でも楽しめるよう考案されたニュースポーツ“カロリング”と、輪投げ、ダーツの3種目。子どもたちは真剣な表情を見せながらも「惜しい」「頑張れ」など声をかけ合い、学年を超えた思い出づくりを楽しみました。



3/25 28人の子どもたちが新たな一歩  
あさひ保育園 卒園式

あさひ保育園の卒園式が行われました。今年卒園した子どもは28人。卒園児呼名では、一人ひとりが大きな返事で応え、真剣な表情で卒園証書を受け取り、元気に成長した姿を見せていました。

保護者は「普段とは違う、成長した姿を見ることができた。子どもには自分のやりたいことに一生懸命取り組んでほしい」と、目に涙を浮かべながら語り、今後の成長に期待を寄せていました。



# 一年間の活動を振り返る

## 地域おこし協力隊活動報告会



地域のPR活動や住民による地域づくりの支援などをミッションとして活動する地域おこし協力隊。3月20日、隊員一人ひとりが一年間の活動成果などを紹介する報告会が秋葉山交遊館にて行われ、約100人の観客が集まりました。

会場にはパネル展示や日々の活動を紹介するイントロダクションブックを配置。また、着任一年目の隊員は自身の活動を発表するとともに、日頃から関わりのある町民からも紹介を受け、地域とのつながりの魅力を伝えていきました。

発表を見に訪れた町民や関係者の皆さんは、隊員たちの報告に熱心に耳を傾け、今後の関わり方について考えを深めていきました。



町地域おこし協力隊と桃色ウサビの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

朝日町での地域おこし協力隊としての活動を、このたび無事に終えることができました。着任当初は、地域の魅力を「見る」ことから始まり、住民の皆さんと関わる中で、その魅力に触れ、どんどん好きになっていきました。また、大谷地区で初めてとなる協力隊として、地域の方々と共に3年間の任期を全うできたことを誇りに思います。

大谷地区では、盆踊りの復活に向けた取組みや、白山神社の池の整備、そして釣り大会の実施など、地域の方々と一緒に汗をかきながら活動し、かけがえ

## やってみなきゃわからない、から始まった3年間

大谷地区まちづくり推進員（地域おこし協力隊）**頼實 孝明**（東京都出身）



のない経験ができました。改めて、人のあたたかさに支えられてきたと感じています。

また、ドローンを活用したイベントや空撮を通じて、朝日町の新たな魅力を発信する機会にも恵まれました。活動を続ける中で、ドローンに興味を持ってくれる人が少しずつ増えていったことも、とてもうれしく思っています。

今後はこれまでの経験を活かし、ドローン事業を軸にしながら、これからも地域と関わり続けていきます。

やってみなきゃわからないこの言葉を大切に、これからも挑戦を続けていきます。これまで支えてくださった皆さま、本当にありがとうございます！

## 地域おこし協力隊が新たに2名着任

【令和8年4月1日現在の地域おこし協力隊】

にぎわい創出推進員	くどう だいすけ 工藤 大輔
つながり創出推進員	くどう かのり 工藤 香織
大谷地区まちづくり推進員	さいとう あまね 斎藤 天音
インバウンド推進員	ちん いくえい 陳 昱睿
デジタルサポート推進員	くわやま るり子 丸岡 正信
地域スポーツ・文化活動推進員	ま けんた 間地 謙太
りんごの郷の担い手	くわやま ようすけ 桑山 洋典
	ながめま さとし 長沼 智
	おおくぼ たけし 大久保 武
	さいじょう ゆうた 西條 勇太

### 似顔絵でなじめるように



似顔絵が得意なので、地区で頑張っている方を似顔絵で紹介していきたいです。先輩の隊員たちの事業も一部引き継ぎながら、大谷に早くなじめるよう活動していきます。

### 大切な技術を未来へ



もともと就農を考えており、果樹作業を体験したことをきっかけに果樹農家になることを決めました。朝日町の大切なりんご栽培技術を引き継げるよう精進していきます。

4月1日、地域おこし協力隊として斎藤天音さん、西條勇太さんが任命されました。斎藤さんは大谷地区まちづくり推進員、西條さんはりんごの郷の担い手として着任。3年間の任期の中で、それぞれの特技やこれまで培ってきた経験を、まちづくりの支援に活かしていきます。

## 町立図書館新刊案内

### 「釣り侍」

磯釣りが「武芸」として奨励される大泉藩。勲定目付の前原又左衛門は、自慢の荘内竿を手に鍛錬に励む日々だったが、お家騒動に巻き込まれ……。武士の矜持と人情が交差する時代小説。小説新潮掲載を単行本化。

佐藤賢一 著  
新潮社

### 「花と短歌をめぐる」

二十四節気花の色いろこ  
儀万智 季節の案内人  
浦沢美奈 花・写真  
KADOKAWA

歌人・儀万智の短歌とエッセイが、二十四節気ごとの旬の色をナビゲート。花店や街で目にする、四季折々の代表花はもちろん、季節の花やアレンジに溢れる自然の色をひとつひとつくわしく上げる。

### 「かみゆきはなごころ」

きょうは、女の子にとって特別な日。おめかしをしよう、クローゼットを開ければ、そこに秘密の扉があって……。羊のワンピース屋さん、白鳥のブラウス屋さん。心ときめく洋服と出会う旅がはじまります。

くらしい 作・絵  
KADOKAWA

### 「その他の新刊」

▼涯しない影に／赤川次郎  
▼言問ラプソディ／小野寺史宜  
▼外の世界の話の聞かせて／江國香織  
▼DANGER／村山由佳  
▼劇場という名の星座／小川洋子  
▼マカロン・マラー／古内一絵  
▼ピバリウム／Adoと私／小松成美  
▼明日、あたらしい歌をうたう／角田光代  
▼暗黒の彼方／堂場瞬一  
▼うきうき思いつきひとり遠足／たかぎなおこ  
▼ポウルも型もいらない！本当は秘密にしたい耐熱容器の家おやつ／青木ゆかり  
▼子どもの消えゆく国で／無子高齡化と地域の子育て／前田正子  
▼脳域と生きるー脳科学で答える人生相談ー／中野信子  
▼シンパルだから悩まない！ワンパターンの献立100品も体もすっきり整う35献立70品ー長谷川あかり  
▼デコピンのとくべつないち／ち／ファンシー・リム  
▼芥川龍之介短編集／芥川龍之介  
▼太宰治短編集／太宰治  
▼999ひきのきょうだいとカルガモちゃん／村上康成 ほか



【ブックテマコーナー】  
山形出身の先生②  
土田義晴さん

# 戸籍のまど

Asahi town

3月1日～3月31日届出



## Births

すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
新宿	古澤 杏心	女	裕和・美里

## Obituaries

やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
八ツ沼	阿部 圓利	忠之
前田沢	安孫子 秀志	宏栄
大谷第三	白田 光市	守司
大町	渡邊 美代子	本人
新宿	阿部 徳男	光春
杉山	阿部 一男	美恵子
舟渡	遠藤 美津子	本人
栗木沢	遠藤 雅広	まり子
古楨	渡邊 しおの	秀壽
松程	阿部 歩	功
新宿	熊谷 正一	正弘
小原	菅井 あつ子	裕介
石須部	長岡 健一	百合子
大谷第四	川村 儀一郎	本人

掲載を希望しない場合は  
届け出の際にお申し付けください

## Population

人口と世帯数

●令和8年 3月31日 現在

※( )内は先月比

人口 5,574 人 (-30)  
男 2,792 人 (-18)  
女 2,782 人 (-12)  
世帯数 2,269 世帯 (±0)

----- 3月中の異動 -----

出生 1人 転入 20人  
死亡 17人 転出 34人  
(※外国人を含む)

### 山辺町・朝日町

「災害時における相互応援に関する協定」締結



## 災害時の相互応援に向けて 山辺町と協定締結

町は3月23日、災害発生時における相互応援に向けて山辺町(安達春彦町長)と協定を締結しました。

災害などにより町中心部～山間部の道路が寸断された場合の支援方法について、昨年11月から意見を交わしてきた両町。今回の協定により、町単独で被災者支援ができない場合には、もう一方の町が食料や飲料水、安全な避難所を提供するほか、平時には支援物資や避難に関する情報交換を行い、防災・減災に向けて連携して取り組みます。



## 防災の意識を高める 朝日町防災講座

3月24日、町民および防災リーダー(災害発生時に住民共助の中心的役割を担う人材)を対象とする防災講座が、創遊館で開催されました。

自主防災に関する知識を再確認するとともに、町民一人ひとりの防災意識の向上や、自助・共助の実践力を高めることを目的とするこの講座。県自主防災アドバイザーの花輪晃彦さんを講師に、参加者は防災マップを活用してマイ・タイムライン(一人ひとりの身体状況などに合わせた避難行動を時系列で整理したもの)を作成し、地域における防災への理解を深めました。



▼朝日町立病院  
☎67-2125

※ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは…  
もしもの時に備え、自身の医療・介護の希望を前もって家族やかかりつけ医と話し合い、共有すること。

## ACPはどう始める? 大切にしたい“生き方”を話そう

【令和8年度 第1回】 今月の担当…高橋 潤 朝日町立病院院長



ACP(アドバンス・ケア・プランニング)※という「どんな治療を受けるか」を決めるものと思われがちですが、本当に大切なのはその前にある、「どんな人生でありたいか」「何を大切にしたいか」「何を大切にしたいか」を考えると…

たとえば、「できるだけ自宅で過ごしたい」「家族と一緒に時間を大切にしたい」「人の世話になりすぎるのは避けたい」など、それぞれに大事にしたい思いがあります。こうした価値観は、いざ医療の選択が必要になった時の「道しるべ」となります。

始め方は難しくありません。日常の会話の中で、「これからどんなふうに暮らしていきたいか」「大切にしたいことは何か」を家族や身近な

人と少しずつ話してみてください。結論を出す必要はなく、気持ちを共有することが何より大切です。そんな選択であれば、治療方針(つらくとも少しでも長生きをとるか、人生は短くなっても穏やかにとか)はこうしたらいいかなと考えられるようになります。

また、考えは時間とともに変わるものです。その時々思いを繰り返し話し合うことで、より自分らしい生き方が見えてきます。

こうして共有された思いは、その後、医療について考える際の大切な土台となります。次回は、医療者とのように話し合いを進めていけばよいのか、具体的なポイントをご紹介します。

朝日町の  
神社と御堂

### 第35回 虚空蔵堂 (今平)

【所在地】今平集落の西側の角に、村社として村を見守るように立っている

御堂の中にある厨子は、唐破風様式、二重垂木造りの手の込んだ作りで、祀ってある御本尊も一木造りの立派な木像であり、二代目の虚空蔵尊と伝えられています。

創建年代等は不明ですが、内陣にある棟札には「宝暦式年(1752)…奉再興虚空蔵堂所願成就…」とありますので、それ以前から祀られていたこととなります。さらに「弘化式年(1845)奉再建虚空蔵大菩薩堂一字…」の棟札もあります。また、昭和25年(1950)にも改築を行い、昔寺子屋として使われていた南側の建物を取り壊したとのこと。しかしながら、内陣にある厨子は創建当時のものとも思われます。

うさぎのゆるっと解説  
「虚空蔵」とは虚空が全てを蔵するように無限の知恵と慈悲を持つとされ、人々にこれらを与え、願いを満たして救ってくれる菩薩なんだよ。白鷹山の山頂にも祀られているんだよ。

# 朝日中学校 入学式



暖かい日が続き、たくさんの方が春の訪れを告げ始めた4月8日。朝日中学校では入学式が行われ、28人が新しい学び舎の門をくぐりました。

式では、新入生代表として佐藤直生さんが「先輩方のような立派な朝日中生になれるよう、そしてその姿を見習い、仲間とともに自分の道を切り拓いていけるよう努力したい」とこれからの学校生活への意気込みを堂々と語り、式の最後には、各学年の代表者とともに友情の誓いを交わしました。

新しい制服に身を包んだ新入生たちは、新たな学校生活への期待と希望に胸を膨らませていました。

このたび、広報紙担当を離れることとなりました。行事に足を運んだり、インタビューをしたりと広報担当ならではの貴重な体験ができ、改めてありがたく感じています。

3年間、至らぬ点多々ありましたが、学ぶことも多く楽しい日々でした。こうして職務を全うできたのは、町民の皆さんのご協力のおかげです。誠にありがとうございます。今後とも何卒よろしく申し上げます。 岡崎 陽果

## 春夏秋冬 編集後記

4月より広報担当となりました。とにかく分からないことばかりで不安もありますが、皆さまに楽しんでいただける広報紙を作れるよう精進してまいります。

朝日町で生まれ育った身ではありますが、まだまだ知らないことや知らない場所が多いと実感しています。これから各地へ取材に伺いますので、ぜひお話を聞かせてください！これから、よろしくお祈りします。

白田 一暉

